

2021年 平舘小学校・こども地熱探検隊

(1) 目的

地域の未来を担う子どもたちに、八幡平市の固有の資源である地熱資源について楽しみながら知り学ぶことで、火山との共生や地熱発電・地熱活用について理解を深める。

(2) 実施概要

実施概要は以下の通りとなっている。

- ・日 時 令和3年10月1日(金) 8:50~15:00
- ・参加者 平舘小学校 4年生9名、引率教諭1名
市職員2名、関係者3名程度同行
- ・送 迎 市公用マイクロバス
- ・見学地 ①松川地熱発電所
②地熱染色研究所
③イーハトーブ火山局
④八幡平スマートファーム(高石野団地)

・行程

時 刻	内 容	備 考
8:50	平舘小学校 出発	
9:30	松川地熱発電所 見学	
10:35	地熱染色研究所 見学・蒸気染め体験	
12:15	イーハトーブ火山局 昼食 イーハトーブ火山局 見学・火山防災学習	
13:40	八幡平スマートファーム(高石野団地) 熱水ハウス見学・摘み取り体験	
15:00	平舘小学校 到着	

(3) 結果

国内初の地熱発電所として 1966 年から運転を続ける松川地熱発電所、熱水供給を受け事業展開をはかる八幡平スマートファーム見学した。

また、地熱蒸気を利用した地熱染色研究所では地熱染色体験を、イーハトーブ火山局では地熱には欠かせない火山に関する防災学習を行った。

■ 出発式



■ 松川地熱発電所

PR 館にて地下の蒸気に向けて井戸を掘り、蒸気でタービンを回して電気が作られる地熱発電の仕組みを学び、構内の施設見学を行った。自然のエネルギーを使って発電され、その発電量は 5 万世帯分にもなることを学んだ。



地熱発電の仕組みを学ぶ



施設見学の様子



■地熱染色研究所

何故、蒸気で染物ができるのか説明を受け、染色体験を行った。作家の高橋一行さんは八幡平市の自然をモチーフに作品づくりをしていることも学んだ。



色の仕組みを教わる



染色の様子



八幡平市の植物と作品の比較



染め上がりの様子

■イーハトーブ火山局

クイズを通して火山について学んだ。また、防災学習の面からも、土石流の模型実験を通して砂防堰堤によりまちを土石流から守れることなど、砂防ダムの重要性を学んだ。



クイズに挑戦！



土石流模型実験の様子

■八幡平スマートファーム

ファームにて施設見学とバジルの摘み取り体験を行った。松川地熱発電所の蒸気を利用して冬場ハウスには熱水が送られ、それにより1年を通してバジルが栽培されることを学んだ。



施設の説明



摘み取り方法レクチャーの様子



摘み取り体験の様子